

仕方がない。ここは徹夜覚悟で、残る三人の安否を確認して回るべきだと思っただが。

理流…異議なし。

乾史…め、めしがとおのく……お、おれも、さんせい、だぜ〜(笑)。
十三…私も異議なし。ていうか、まだ意地を張っているのかね犬神君(笑)。

東野…では、終電で新宿のCCCに戻ります。そのままいつものバンを借り出して、秋葉原、浅草、上野の三人を一気に調べよう。

理流…うーん、やっぱり個人情報情報が流されたのはアイエスソフトのパソコンと考えるべきよねえ……。

一向は当直のCCC社員を叩き起こしてバンを調達。そのまま上野方面に向かった。まずは秋葉原の佐藤氏の邸宅を訪れるが、ここも無人。そして、玄関の鍵は開けられたままだった。理流がPCを調べるも、田村氏の自宅以上の情報は発見することは出来なかった。

乾史…俺は匂いを嗅ぐぜ。

GM…では、アイエスソフトで嗅いだのが一人と、まったく新しいのが一人。

乾史…マジか？田村って人の家で嗅いだ二人とも、さらに違う？

GM…うむ。

東野…敵は少なくとも三人、ということだね……。

十三……とにかく、次を当たりましょう、東野さん。

●9 痛撃

理流…次は上野の沢井さん。この近くのマンションらしいわね。

東野…では、少し離れた角に路駐して、徒歩で向かいますよ。

GM…(えーと、このストーリー進行でこの時間帯なら……)では、夜でも眼のいい人。視力判定してください。

乾史&東野…はい？(ころり)そりや、気づくね(笑)。

GM…では、角を曲がると、マンションに面した道路に出るのだが……25mほど先の物陰に、ひっそりと停めてあるバンがあることに、君達は気づいた。

東野…ふむ……。角からはまだ顔をみせず、みんなにさりげなく合図をしよう。

乾史…へへっ、ようやく俺の出番が回ってきたぜ。

東野…こっそり様子を伺うよ。バンに不審な点は？

GM…君達の位置からバンの後部が見えるのだが、バックドアが開けられている。そして、今まさに、『何かを手馴れた様子で担ぎ上げた大男』が、マンションから出てきてバンに向かおうとしている。

十三…その、『何か』というのは？
GM…んー、何やら防水シート

のようなものにくるまれた、大の男が両腕で担ぎ上げられる、人間くらいの大きさと太さのもの、カーナー？(笑)

理流…そんな回りくどい言い方しないでもいいんだぞっ！(笑) 十中八九、この連中が拉致の主犯ね。抱えられているのは沢井さん？

東野…いずれにしても、バンに乗り込まれたら終わりか。ここは攻め所だと思っね。

GM…ならばここからはターンごと処理していこう。一番早いのは乾史かな。

乾史…おーっしや！コラアてめえら、その人離せやあああああつ!!

百円を握って『高速走行』発動！

十三…待て犬神君、もっと情報を！

理流…私も銃の準備が。

乾史…うっ。……しかし、俺、性格が『直情』なんだよ、悪いけどめらんねえ〜え〜え〜!!(↑『高速走行』によるドップラー効果)

十三…ちっ、仕方ない。戦闘に突入するぞ！

GM…ふむん、問答無用で襲い掛かるわけだね。それでは、ちょうど男は、沢井さんとおぼしき物体をバンの中に載せたところだ。叫び声を上げて突っ込んでくる君にも当然気づくよ。

乾史…へん、だけど俺なら25mくらい1ターンで詰められる。体勢を立て直す前に一発入れてやるぜ!!(ころり) くらえっ、先制ス

トレートツ!!

GM…(にやり) ふふん、では、男は乾史を認めた途端、驚くでもなく、一瞬で、ばばっ、と拳を構え……(ころり)ぴっ、と君のストレートを入ウエーでかわす!

東野………『超反射神経』所有者か!!手強いぞ、乾史!

乾史…けっ、ジョートーだぜ!

・1ターン目

暗躍する拉致犯人と思わしき敵と接触した一同。

第1ターンは乾史を除き、戦闘態勢を整える事に専念。東野は己の能力を開放し、乾史の後を追う。

十三は『掃之符』を発動し、多少の騒ぎが起きても人目に止まらないよう結果を張る。理流は前回の教訓から、すでに錬成済みのサイレンサーつきP90(サブマシンガン)を引き抜きつつ、バッグを放り捨てて即座に銃を構えた。

・2ターン目

乾史…見せてやるぜ、新技、『拳圧』と拳の同時攻撃ツ!!(ころり)成功!

GM…(ころり)ふむ、男は『拳圧』はかわすが、拳は食らってしまっただな。

乾史…おっしや、食らえダメージっ……って、ああ!百円しか握ってねー